The Women's News, Japan

This paper's aim is to promote peace and equality from the point of view of women.

本紙は女性の視点で平和と平等を推進します

女性ニューズ
The Women's News, Japan

発行所　全国婦人新聞社　〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-7-28 宝幸西新宿ビル　電話 03-3343-1846㈹　FAX 03-3348-1890　E-mail : josei-news@arion.ocn.ne.jp　URL http://www.josei-news.jp　月3回発行（10日、20日、30日）　購読料 1年 7,245円　振替口座 00150-7-172320（郵送料、消費税込み・前納）

自然の色と味を生かす淡口（うすくち）
東 ヒガシマル醤油
淡口醤油発祥の地：兵庫県龍野市

海外通信　アメリカ セントルイス ㊼

須田木綿子

ノースサイド・ストーリー

もう一つのアメリカ

何やら“高級”？
喜ばれた「バランスト・ミール」

私たちが高齢者の自宅に配達していた食事の内容についてのご質問に答えて。

先月のこの欄に書いたように、調理は外注していました。メニューはセントルイス市老人福祉課所属の栄養士が、カロリーや栄養を計算して作ります。主食は肉料理が中心で魚は出番なし。アメリカ人の中には魚を食べない人がいるし、肉の方が単価が安いから。これに、野菜と簡単なデザート、パンと牛乳がつきます。

問題は洋食の宿命でカロリーが高いことでした。しかも私たちが食事を配っている高齢者は貧しく、1日3食べていないのに、栄養士は〝1食分として適切なカロリー量〟でメニューをつくるので、量がとても少ないのです。

たとえば主食は、鶏の胸肉のオーブン焼きや、ミートローフ（柔らかめのハンバーグのようなひき肉料理）のグレービーソースかけ、ローストビーフなどが中心でしたが、栄養士にとって「正しい」摂取量となるほんの100グラム、ひき肉なら幼児のこぶし程度。加えて野菜（蒸したブロッコリーやにんじん）には味の濃いソースがたっぷり。食後に不可欠なデザートとして、ケーキやプリンがついています。さらには牛乳は、甘いコーヒー牛乳などの味つき。結局、こういったソースやデザート、牛乳にまぜる甘味のために、主食がますます小さくなっている感じでした。

それでも、このように栄養のバランスを考えて、1食の中でいろいろなものを食べるというのは、とても特別なことでした。というのも、インテリが多く住む東海岸や、健康と美容に敏感な西海岸と異なり、セントルイスはアメリカ中西部。もっともアメリカらしく、開拓時代の気風が残るところです。そのため、食べ物もダイナミック（悪く言えば無頓着）、1回の食事はハンバーガーやスパゲティミートソースなどの単品をひたすら大量に食べています。

従って私たちが配っていたような食べ物は「Balanced Meal」（バランスのとれた食事）として、とても「ハイクラス」なことでした。だから、ボランティアたちは「私たちはバランスト・ミールを配っているのよ」と誇らしげでしたし、高齢者たちも、量は少ないものの何やら高級感のある「バランスト・ミール」を喜んでくれました。

高級感？バランストミール

冗談じゃないヨ！大増税
業者婦人ら署名行動

「平和憲法を守りましょう」「消費税増税ストップ」「憲法9条をまもりましょう」

全国の業者婦人が作る、全商連婦人部協議会は、10月4日、東京・新宿駅頭で、中小商工業者を支える業者婦人の地位向上を求めると共に、増税反対の署名行動を展開。路行く人々にチラシやステッカーを配布、署名を呼びかけた。

政府は、06年度には、定率減税、給与所得控除、配偶者控除・特定扶養控除の廃止、公的年金等控除の見直しを予定している。これらの所得控除を廃止・縮小し、消費税が10%になると、年収500万円（夫40歳、妻専業主婦の4人家族）の家族では、税負担率が2・6倍になるといわれている。すでに、消費税は07年度をめどに、引き上げる計画だ。

「9条」を変える憲法改正と増税の動きと合わせると、まさに、戦費調達のために付加価値税を導入した、先の大戦前夜と同じ。日本は戦争の反省から戦争放棄、武力を持たない9条を制定し、平和国家への道を踏み出したはず。いまの国のあり方、軍事優先の「憲法改悪」を絶対に許すことは出来ない、と訴えた。

各地で集めた署名は、この日、日比谷公会堂で開かれた「第9回全国業者婦人決起集会」で集約され、国会へ請願署名として提出された。

第18回国際労働問題シンポジウム

世界に蔓延「ニート」「フリーター」
ディーセント・ワークへの道を

2004年現在で、国内に64万人いるというニート。学校にも通わず、仕事もせず、職業訓練もしない若者をさす。ニートが、世界各国、国際社会の共通懸念事項となっていることをご存知だろうか。10月3日、東京で開かれた「第18回国際労働問題シンポジウム」（共催・法政大学大原社会問題研究所、ILO駐日事務所）では、2005年ILO（国際労働機関）総会の第6議題である「若者の就業促進」をとりあげ、「若者：雇用の促進とディーセント・ワークへの道」を開いた。

報告者は、ILO総会の討議に参加した、田中歩（厚生労働省）、湯本健一（連合）、平田充（経団連）さんら。さらに、この問題について詳しい上西充子（法政大助教授）さんの意見を聞き、五十嵐仁（法政大教授）さんの司会で、話し合った。

2005年のILO総会は、5月31日～6月16日、ジュネーブで開かれた。「若年雇用に関する決議」を採択し、ILOディーセント・ワーク・アジェンダ、若年雇用ネットワーク（YEN）などについて対応すると結論付けたと、開会に先立ち、堀内光子（ILO駐日代表）さんが、総会の概要を報告。

続いてこの議題について話し合われた青年雇用委員会の報告。若者の雇用状況が厳しいのは、いまや、世界共通。先進国は産業構造の変化、途上国では、貧困により初等教育を受けられないなどの問題があり、不安定で危険な仕事についている。

ILOの推計によると、現在、世界で880万人の若者が失業し、全失業者の47%に相当し、若者の失業率は、14・4%で、他世代の6・2%の2倍以上、先進国の若者世代の非定型労働者は、他世代の3倍に及ぶと言う。

労働側委員の湯本さんは、「グローバル化による国際競争力強化で、即戦力が期待され、短期的な利益を求めており、若者の不安定雇用が増えている」。先進国、途上国ともに、ディーセント・ワークが圧倒的に不足していると報告。

使用者側の平田さんは、適切なキャリア形成のない若者が増えることは将来的に人材不足を招き、重大な問題。家庭・学校・企業・本人が一体とる必要性を主張したと、話した。

また、上西さんは「フリーター」「ニート」について、若者バッシングの傾向があることを危惧する。若者がディーセント・ワークへの道筋をたどることを確かなものにするには、大人になって働くまでの移行を成功裡に達成することを助けるために、何が必要かというところに焦点を定めなければならないと示唆した。

会場からは、「これからますます過酷な労働となり、ディーセントにはいかないのではないか」、「ディーセント・ワークに向かうとき、ジェンダー平等の視点ははずせないのではないか」など、活発な意見が相次いだ。

……ディーセント・ワーク…〝人間として、尊厳を保てる生産的な仕事〟のこと。

政界は授権法時代に酷似
日本婦人有権者同盟夏期セミナー

日本婦人有権者同盟（紀平悌子会長）は、9月27日、参議院会館で「第43回夏期セミナー」を実施。全国から75名が参加した。テーマは「憲法と民主政治―婦人運動の役割」で、岡野加穂留さん（元明治大学学長、臨床政治学者）が、小泉政治と総選挙を通し、日本の政治の危機状態について語った。

会員が全国から参加。あいさつをする紀平会長（中央）

衆院解散は暴挙
票数では野党側が勝利

郵政民営化法案は、衆議員で可決。参議員で否決された。それを受け、小泉首相は衆議院を解散。岡野さんは、「二院制国会を無視した暴挙」。また選挙を「郵政民営化国民投票」と位置づけたことに、選挙には結びつかないと指摘。選挙は、衆院の総選挙、参院の通常選挙、地方議会の一般選挙の3種で、憲法改正や国民審査を行う国民投票とは違うと言い、「なぜ内閣府、衆院の法制局が、〝間違いだ〟と言わないのか。野党は裁判に訴えないのか。誰も意見が言えなくなっている」。

ヒットラーに抵抗しスイスに亡命したF・マイネッケは、「民主政治にとって最も危険なのは、物事をすべて単純化する人々」と言った。小泉首相も、政治説明を単純化し、選挙においても「郵政民営化、民にできることは民で」と、単純な言葉を繰り返し、国民を催眠状態に陥らせ、国会議員には民営化賛・否の踏み絵を踏ませて、精神の自由を奪った。「これは国連憲章にも違反する」。

政界は今、ヒットラーの「授権法」（国会の審議過程、議会の手続きを不要とし、総ての権限をナチス・ヒットラーに授け、ワイマール共和国を潰し、全体主義政治体制を作る役目を果たした法律）時代状況だとも。

郵政民営化の事の起こりはアメリカの要望。それは宮沢内閣時代にもさかのぼるが、04年の米国側の規制改革要望書にも、郵政民営化の要望が列挙されている。狙いは、簡保、郵貯の350兆円で、「小泉首相は、国民にそのことを全く言わないのは罪。新聞も同様」と、チェック機能を果たさないマスコミ報道の責任も指摘した。

岡野さん

「選挙で与党は議席数では上回ったが、票数では野党の方が106万票も多い。国民はノーとしているのに政界は無視。そこにはデモクラシーはない、永田町民主主義だけだ」と。

市民が今やることは、憲法、特に9条を守る行動を全国に広げること。「日本が平和で豊かな福祉国家になったのは、現行憲法があったからだ」。

「NHK裁判」控訴審
次回は注目の証人喚問

NHKの番組改ざん問題は、政治介入問題がNHK対朝日新聞問題のように報道され、さらに9月30日朝日新聞が「相応の根拠があるが一部については確認不十分」と記者会見をしたことで、なんとなく「朝日の誤報」のような空気になってきた。自民党安倍晋三衆院議員らは、高姿勢で「訂正」を朝日新聞に迫っている。

こんなとき、問題の発火点・女性国際戦犯法廷の改ざん事件を訴えている「NHK裁判」の控訴審第6回口頭弁論が10月3日行われた。

異例ともいえる番組の大改ざんが行われたのには巨大な圧力があったのではないかといわれながら、決め手となる証拠がないといわれた裁判の「風」が変わったのが今年1月の朝日新聞のスクープ、NHK長井暁チーフプロデューサーの告発だった。この日、裁判長は証人喚問を認め、12月5日松尾・NHK元放送総局長、同11日に長井プロデューサーの証人尋問が行われる。法廷で、改ざん事件の真実が解明できるか、注目される。

3日の夜、行われた報告集会で、月刊「現代」9月号で朝日の取材内容を記事にしたジャーナリスト魚住昭さんが語った。「現代」に〝資料が流出した〟責任で朝日新聞は編集局長、社会部長を更迭している。

魚住さんは、今の事態を「まるで朝日の誤報のような空気になっている。他紙は朝日の不確実な報道ということのみを強調している。朝日がはっきりせずぐずぐず引き延ばしているうちにこんな事態になった。真実がどこにあるか私の記事を読んでくだされば見当がつくはず」という。「NHKの報道機関としての問題を追求しているうち、朝日新聞のメディアとしてのあり方を問いなおす問題に発展してしまった」という魚住さんの言葉が印象的だった。

ジャーナリスト 魚住昭
報告集会で語る魚住さん（左）、西野留美子さん（VAWW－NET共同代表）

ニュースくりっぷ

◆小泉首相の靖国参拝は違憲

大阪高裁（大谷正治裁判長）は、30日、小泉首相の靖国参拝を政教分離に違反したと主張する大阪2次訴訟控訴審で、参拝は首相の職務行為と認定し、「憲法の禁止する宗教的活動にあたる」と高裁段階で初の違憲判断を示した。違憲判断は04年4月の福岡地裁判決（確定）以来2回目。

なお、5日に行われた靖国松山訴訟控訴審で、高松高裁は、憲法判断を示さず原告の控訴を棄却した。

◆バリ島で爆弾テロ

1日、インドネシア・バリ島南部の観光地で、複数回の爆発がほぼ同時に発生、少なくとも23人が死に、50人以上が負傷した。外国人も多数含まれている。

◆道路公団民営化に

日本道路公団など道路関係4公団が民営化され、1日スタート。6社が誕生、ほかに道路公団の債務を引き継ぐ独立行政法人の日本高速道路保有・債務返済機構も設立。

◆米最高裁判事マイヤーズさん指名

ブッシュ米大統領は米国最高裁判事にハリエット・マイヤーズさん（ホワイトハウス法律顧問）を指名すると発表。史上3人目の女性判事となる。

DV
「生活史カレンダー調査」
インタビュー協力者求む

「生活史カレンダー調査」（主任研究者・吉浜美恵子さん＝ミシガン大準教授、お茶の水女子大F-GENS客員教授）は、日本学術振興会から助成を受け、ドメスティック・バイオレンスの被害を受けた女性へのインタビュー調査を行う。この調査は「生活史カレンダー方法」という社会学的方法を応用し、女性がいつどのような暴力を受け、どこに援助を求めたか、援助側はどのような対応をしたかなどについて、時系列的にデータを収集する。このようにして得られたデータを分析することで、女性が援助を求めることを推進したり阻害したりする要因が解明でき、さらに、援助者の対応が与える影響等も明らかにできる。このような調査結果は、DV対策やDV法再改正に向けて参考になると考えられるという。

調査回答者は夫・パートナーから暴力の被害を受けた18歳以上の日本女性。首都圏で10月から来年3月まで行う（他地域も実施計画中）。被害女性で調査に協力できる人は事務局に電話してほしいと言っている。

生活史カレンダー調査 ☎090・7092・0378

たんぽぽ

「たのしい授業」（仮説社発行）という雑誌がある。仮説実験授業の授業書、授業記録などがのっている150ページほどの小さな雑誌だ。派手派手しいところはひとつもない。この最新号が300号になった。1983年の創刊だから22年頑張っていることになる。活字が売れない時代、お見事！▼仮説実験授業というのは、板倉聖宣さんが考え出した授業の形だ。質問に、仮説を考え、いくつかの予想回答を出し、生徒に答を選ばせ、なぜその答を選んだかをいわせる。実験をし正答を出す。思いもかけなかったことが正解だったりして、生徒は、新鮮な感銘を受ける。クイズ参加的な面白さもあり、生徒は面白がる。理科が主流だが社会科でも統計をつかってユニークな授業が実現している▼この雑誌が、原稿を発注したことがなく、全部自由投稿というのもおもしろい。仮説を実践している先生の中には、授業がうまくいかず悩んでいた人も多いという。「仮説」にめぐりあい、実践してみて生徒に感想を聞くと楽しかった、実験って面白いね、という。先生も感激、授業記録を編集部に送ってくる▼仮説実験授業という固有名詞はマスコミでは殆ど見たことがない。受験の実績ばかりが問われるような教育のなかで、こんな授業が健在なのは救われる思いがする。

「石原都知事ババァ発言裁判」
控訴審判決、棄却
原告ら、新たな提訴へ

報告集会で怒りを語る原告たち

石原都知事が行った「ババア発言」(「生殖能力を失った女性が生き続けるのは無駄で罪」と公の場で発言)に対し謝罪と賠償を求める控訴審で、9月28日東京高等裁判所(石川善則裁判長)は、請求(発言を撤回し、主要紙に謝罪広告を出す)を棄却、原判決を維持する判決を言い渡した。

この日、法廷の傍聴席はいっぱい。しかし、判決は「控訴を棄却する」の1秒で終わってしまった。高裁の審理は7月25日に口頭弁論をおこなったが、たった1回で結審、弁論再開の申し立ても無視しての「スピード判決」だった。

裁判中、石原都知事は「発言を問題にしたのはヘンな左翼」で訴訟は「パフォーマンス」。「シャケでさえ産卵したら命を全うする」など、発言を反省するどころか、終始、告発者を罵倒、攻撃の姿勢だった。

だが、判決は、「発言」は憲法や男女共同参画社会基本法、女子差別撤廃条約、その他国際社会における取り組みの基本理念とあいいれないと断じた一審の結論は維持したが、控訴人個々の権利侵害は認められないとした。

報告集会ではなんとしても発言を撤回、謝罪させたいと、原告たちから怒りの発言がつづいた。

とことん石原発言を追求したいというのは原告全員の気持ちだったが、その後具体策を検討したが、最高裁への上告は費用が高裁の1・5倍かかる。実質審理は行われない最高裁の現状ではこれ以上の結果を得るのは困難なので、上告はやむなく断念。一審判決後の石原都知事の原告への侮辱発言に対し、新たな裁判を起こすことになった。

性奴隷問題解決・全国同時集会
10月22日(土)、若者たちの企画で

韓国の「ナヌムの家」を訪れた若い世代がよびかけ、3カ国の被害女性を招き、昨年「全国同時証言集会」をおこなった実行委員会は、ことしは「旧日本軍性奴隷問題の解決を求める全国同時企画」として10月22日(土)、全国9地域で集会を行うことになった。

今年は殆どの中学教科書から「従軍慰安婦」の記述が消え、日本では「慰安婦」の存在すらも知らない世代が育っている。

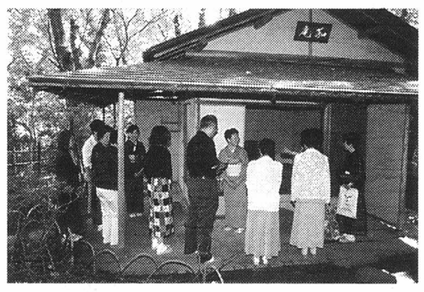
「戦後60年」が始まろうとしている今、知ること、考えることから始めたいという。

集会は◇東京 14時 法政大学市ヶ谷キャンパス ビデオ(解説・西野瑠美子)を見てから、学生のシンポジウム◇神奈川 18時エポックなかはら(JR武蔵中原駅すぐ)証言・李玉善 資料代500円◇三重 16時30分アスト津交流スペース(津駅東口)証言・李容珠 無料◇京都 13時30分ひとまち交流館2F(京阪5条駅)証言・ピラール・フィリアス 学生500円、一般300円◇大阪 11時30分浪速人権文化センター(JR芦原駅)、講演山下愛(14時から)、◇広島 12時30分 広島大学東広島キャンパスライブラリーホール 500円◇高知 14時県民文化ホール 証言 朴玉仙 1000円◇福岡 13時30分 西南学院大2号棟 証言・黄錦画 無料◇沖縄のみ時間がちがい、16日(日)10時から18時 那覇市ぶんかテンブス館3F 証言・李玉善 全国実行委員会☎090・8124・7752

旧日本軍性奴隷問題の解決を求めて

現代社会と茶道文化

響書院・和庵を使って「お茶」と女性を考察



現在、茶道人口の少なくとも90%は女性だそうです。「〈お茶〉はどうして女のものになったのでしょう。

9月16日(金)夕から17日(土)午前にかけて、「現代社会と茶道文化:お茶を点てれば時代がみえる」を開催しました。

初日は、加藤恵津子講師による講演「戦後社会における女性と茶道:〈お茶〉はどうして女のものになったか」。

茶道人口の大半を占める女性の半数強を占めるのは、中高年女性。「戦後の家族体制」を確立した世代です。この世代は人生の中で、茶道を2回(1度目は結婚前、2度目は子育て後)営みます。ここにもM字型が。

いま、2度目の茶道を楽しむ女性達にとって、「総合文化」としての〈お茶〉はどういう意味をもつのでしょう。

文化人類学を専門とし、海外からこうした現象を研究した講師によって、興味深い分析が行われました。

2日目は、会館の響書院・和庵を使った「茶席を楽しむ」プログラム。濃茶席、薄茶席、基本の所作を学ぶ席、和庵の躙口体験席、以上4つの部屋を順に巡りました。各席を担当したのは会館ボランティアです。

茶席に慣れない方も、流派の違う方も、気持ちをひとつに「一期一会」、「一座建立」。残暑も一息ついた爽やかな初秋のひとときでした。(どんぐり)

ヌエック つミこみネット

独立行政法人
国立女性教育会館(ヌエック)
〒355−0292埼玉県比企郡
嵐山町大字菅谷728番地
☎0493・62・6711(代)
URLhttp://www.nwec.jp
E-mail webmaster@nwec.jp

ムーブ movement

平和憲法守る婦選運動推進決議
日本婦人有権者同盟

日本有権者同盟は9月27日中央委員会を開催し、「平和憲法を守り抜く体制を創る婦選運動を進める決議」を採択した。

第44回総選挙の結果を受け、対応を討議した。投票率で男性を上回る女性の投票が、平和と暮らしを守る「決め手」とならなかった、小泉戦略で「刺客」女性候補が全員当選し衆議院で43名と戦後最多の記録となったが、これは「本同盟のいう女性の政策決定参加を進める真の趣旨とは全く異質な状況である」と言っている。

決議=平和憲法を守る運動をいっそう強力にすすめる▽今回の選挙結果を生じた根源の「小選挙区比例代表並立制」の改正、政党助成制度の廃止、企業・団体の政治献金の禁止を政府各党に粘り強く続ける▽女性政策の後退をゆるさず、「男女共同参画社会基本法」を遵守した基本計画の改訂▽日本の歴史の真実を学び、「新しい歴史教科書をつくる会」の教科書を採択するための教育委員の任命が行われたことに関心をもち、教育委員会への運動を進める。

「松井やより賞」にネパールのジャーナリスト

NPO法人「女たちの戦争と平和人権基金」は女性人権活動奨励賞(松井やより賞)第1回の贈呈者に、ネパールのウシャ・ティティクシュさんを選んだ。ネパールで最初、唯一のフェミニストフォトジャーナリスト。

10月12日(水)

◆社会人のための福祉セミナー 19時 東京YWCA専門学校(JR・御茶ノ水駅3分) 「福祉現場で働くこと」卒業生の松浦幸子(クッキングハウス)、矢倉泰而、長岐真由美 ▽22日(土)12時30分 施設見学 500円 申込み…同専門学校☎03・3293・5425

◆メディア指南塾 自力発信編「女性とパンピーのためのマスメディアは可能か」 19時 早稲田奉仕園(地・早稲田駅5分) 辛淑玉(おんな組・いのち)&竹信三恵子(朝日新聞) 1000円 主催…アジア女性資料センター☎03・3780・5245

10月13日(木)

◆子育て応援講座「親が〝キレない〟子育て」 18時30分 27日(木)ともタワーホール船堀(地・船堀駅すぐ) 13日「子育てを通して築く家族」汐見和恵(東京文化短大助教授)、27日「男女で学ぶ子育て」汐見稔幸(東大大学院教授) 無料 申込み・問合せ…江戸川区女性センター☎03・5676・2455

◆「歴史認識」とその「共有」〜『未来をひらく歴史』は中国、韓国、日本でどう迎えられたか 18時30分 全逓会館(JR・水道橋駅西口) 歩平(中国、社会科学院)、辛珠柏(韓国・ソウル大)、笠原十九司(日本・都留文科大) 800円 主催…日中韓三国共通歴史教材委員会 連絡…☎03・3295・3415(高文研)

10月14日(金)

◆これでいいのか?—さまざまな立場で男女平等を考えよう 13時30分 東京ウィメンズプラザ 講演…長谷川幸介(茨城大助教授)、パネリスト…関口悦子(ESDIJ「国連持続可能な開発のための教育の10年」推進会議副委員長)、豊田キヨ子(せたがや教育フォーラム代表)、原朗子(目黒区男女平等条例を推進する会代表) 300円 問合せ…浅見☎042・343・2534

◆ドキュメンタリー映画「ルート181 パレスチナ〜イスラエルの旅の断章」特別上映&監督来日トーク 17時 東京経済大学E201教室(JR・国分寺駅15分) 上映&監督舞台挨拶 1200円 ▽15日(土)13時30分 東京日仏学院(JR・飯田橋駅7分) ミシェル・クレイフィ(監督)、エイアル・シヴァン(監督)、板垣雄三他 2500円 ▽16日(日)13時30分 プレヒトの芝居小屋(西武新宿・武蔵関駅7分) ミシェル・クレイフィ、高橋哲哉、鵜飼哲 主催…NPO前夜☎03・5351・9260

◆女性の人権を考える学習交流の会 18時30分 東京ウィメンズプラザ 講演…早川紀代(女性史・ジェンダー史専攻) 主催…男女平等をすすめる教育全国ネットワーク(家族参与員)、講演『峠を越えて生きる』—最後まで自分らしく—」上野千鶴子(東大大学院教授)、コンサート 主催・問合せ…アイレック☎0424・95・7002

◆からだと心の声を聴こう 10時〜16時45分 八王子いちょうホール(JR・八王子駅北口13分) 藤原千枝子(プレマカウンセリングルーム代表)、米山麻以子(女性の家HELP ケースワーカー) 8000円 12人 申込み・問合せ…八王子ワークショップ担当☎&FAX042・540・1663

◆サポート・グループ—夫が毎日家にいる…!〝定年をむかえる〟夫との関係を考える 10時 12月17日(土)まで毎土曜 全9回 ドーンセンター(地・天満橋駅5分) ファシリテーター・本多利子(同センター相談スタッフ) 15人(全日程参加できる女性) 無料 連絡・問合せ…同センター☎06・6910・8588

◆生活者の視点で考える社会的ひきこもり 13時 中央大駿河台記念館(JR・御茶ノ水駅3分) 講師…佐藤悦子(立教大名誉教授)、シンポジウム「対人態度をたてなおす」近藤卓(東海大教授)、「日常生活をたてなおす」高橋良臣(登校拒否文化医学研究所代表)ほか 3000円 申込み・問合せ…㈳青少年健康センター☎03・3947・7636(月〜金10時〜17時)

◆ウーマンズ・ナレッジシンポジウム 13時30分 女性と仕事の未来館(JR・田町駅5分) 「人生の変化に合わせた働き方」渥美雅子(同館館長)、「多様な働き方からステップアップしよう」水口義朗(ジャーナリスト)、田原敦子(テレビ朝日)他 ▽「人生を切り開く情報活用 ▽「国際的な視野で情報を活かし自分育成を!」渡邉嘉子(リクルート) 主催…女性たちの情報研究会 問合せ…同館☎03・5444・4151

◆男のやすみじかん 13時30分、22日(土)とも中央区立女性センター「プーケ21」(地・八丁堀駅A2出口3分) 土堤内昭雄(エッセイ基礎研究所社会研究部門主任研究員) 無料 20人 申込み…中央区総務部総務課女性施策推進係☎03・5543・0651

◆ほっとけない 世界のまずしさ—フェアトレードにできること 13時30分 東京ウィメンズプラザ「貿易ゲーム」井上礼子(アジア太平洋資料センター代表)ほか 1000円、学生500円 前日までに申込み 主催…プロジェクト・パッチワーク☎&FAX03・5469・1612

◆終末期における心のケア〜介護者としてできること 13時30分 東京YWCA専門学校 講師…沼野尚美(六甲病院緩和ケア病棟) 2000円 申込み…同校☎03・3293・5425

◆日曜クラブ懇談会 14時 文化学院アトリエ(☎03・3294・7551) 「岩倉使節団・日本の近代化モデル探しの旅」水澤周(フリー編集兼ライター) 1500円 主催・問合せ…日曜クラブ事務局☎&FAX03・3203・9782

◆JNATTP2周年記念シンポジウム「人身売買はなぜ起こるのか〜日本に暮らす私たちの課題」 18時 東京ウィメンズプラザ 基調講演・戒能民江(お茶の水大教授) パネリスト・武藤かおり(女性の家サーラ理事)、吉田容子(弁護士)、玉井桂子(アジア財団日本事務所シニア・プログラムオフィサー) …800円、学生500円 申込み・問合せ…人身売買禁止ネットワーク☎&FAX03・3207・7880

◆均等待遇をもとめる女たち均等法改正のポイント 18時30分 東京ウィメンズプラザ ワークショップ「均等待遇をもとめる女たち」 ビデオ上映『未来をひらく女たち〜パート・派遣の現場から〜』、再現—雇用均等分科会審議 500円 連絡…均等待遇アクション21☎&FAX03・5689・2320

10月15日(土)

◆2005年アイレックまつり 10時〜20時、16時(日)10時〜19時30分 清瀬市男女共同参画センターアイレック(西武池袋・清瀬駅北口すぐ) ▽14日…最新子育てトーク「お母さんだってほめられたい〜がんばらなくても大丈夫〜」北村年子(ルポライター)、映画『ベアテの贈りもの』(500円) シンポジウム「熟年〝たちのいきいきライフ〜わたしたちにもできる?!」 ▽16日…ワークショップ「あなたは『幸せ家族』を演じていませんか—民話から解み解く日本の家族—」田中玲子(JR・飯田橋駅7分) 上映&公開シンポ ミシェル・クレイフィ(監督)、エイアル・シヴァン(監督)、板垣雄三他 2500円 ▽16日(日)13時30分 プレヒトの芝居小屋(西武新宿・武蔵関駅7分) ミシェル・クレイフィ、高橋哲哉、鵜飼哲 主催…NPO前夜☎03・5351・9260

◆女性の人権を考える学習交流の会 18時30分 東京ウィメンズプラザ 講演…早川紀代(女性史・ジェンダー史専攻) 主催…男女平等をすすめる教育全国ネットワーク(家族参与員)、講演『峠を越えて生きる』—最後まで自分らしく—」上野千鶴子(東大大学院教授)、コンサート 主催・問合せ…アイレック☎0424・95・7002

◆からだと心の声を聴こう 10時〜16時45分 八王子いちょうホール(JR・八王子駅北口13分) 藤原千枝子(プレマカウンセリングルーム代表)、米山麻以子(女性の家HELP ケースワーカー) 8000円 12人 申込み・問合せ…八王子ワークショップ担当☎&FAX042・540・1663

◆サポート・グループ—夫が毎日家にいる…!〝定年をむかえる〟夫との関係を考える 10時 12月17日(土)まで毎土曜 全9回 ドーンセンター(地・天満橋駅5分) ファシリテーター・本多利子(同センター相談スタッフ) 15人(全日程参加できる女性) 無料 連絡・問合せ…同センター☎06・6910・8588

◆生活者の視点で考える社会的ひきこもり 13時 中央大駿河台記念館(JR・御茶ノ水駅3分) 講師…佐藤悦子(立教大名誉教授)、シンポジウム「対人態度をたてなおす」近藤卓(東海大教授)、「日常生活をたてなおす」高橋良臣(登校拒否文化医学研究所代表)ほか 3000円 申込み・問合せ…㈳青少年健康センター☎03・3947・7636(月〜金10時〜17時)

◆ウーマンズ・ナレッジシンポジウム 13時30分 女性と仕事の未来館(JR・田町駅5分) 「人生の変化に合わせた働き方」渥美雅子(同館館長)、「多様な働き方からステップアップしよう」水口義朗(ジャーナリスト)、田原敦子(テレビ朝日)他 ▽「人生を切り開く情報活用 ▽「国際的な視野で情報を活かし自分育成を!」渡邉嘉子(リクルート) 主催…女性たちの情報研究会 問合せ…同館☎03・5444・4151

◆男のやすみじかん 13時30分、22日(土)とも中央区立女性センター「プーケ21」(地・八丁堀駅A2出口3分) 土堤内昭雄(エッセイ基礎研究所社会研究部門主任研究員) 無料 20人 申込み…中央区総務部総務課女性施策推進係☎03・5543・0651

◆ほっとけない 世界のまずしさ—フェアトレードにできること 13時30分 東京ウィメンズプラザ「貿易ゲーム」井上礼子(アジア太平洋資料センター代表)ほか 1000円、学生500円 前日までに申込み 主催…プロジェクト・パッチワーク☎&FAX03・5469・1612

◆終末期における心のケア〜介護者としてできること 13時30分 東京YWCA専門学校 講師…沼野尚美(六甲病院緩和ケア病棟) 2000円 申込み…同校☎03・3293・5425

◆日曜クラブ懇談会 14時 文化学院アトリエ(☎03・3294・7551) 「岩倉使節団・日本の近代化モデル探しの旅」水澤周(フリー編集兼ライター) 1500円 主催・問合せ…日曜クラブ事務局☎&FAX03・3203・9782

◆JNATTP2周年記念シンポジウム「人身売買はなぜ起こるのか〜日本に暮らす私たちの課題」 18時 東京ウィメンズプラザ 基調講演・戒能民江(お茶の水大教授) パネリスト・武藤かおり(女性の家サーラ理事)、吉田容子(弁護士)、玉井桂子(アジア財団日本事務所シニア・プログラムオフィサー) …800円、学生500円 申込み・問合せ…人身売買禁止ネットワーク☎&FAX03・3207・7880

◆均等待遇をもとめる女たち均等法改正のポイント 18時30分 東京ウィメンズプラザ ワークショップ「均等待遇をもとめる女たち」 ビデオ上映『未来をひらく女たち〜パート・派遣の現場から〜』、再現—雇用均等分科会審議 500円 連絡…均等待遇アクション21☎&FAX03・5689・2320

10月16日(日)

◆「介護のある暮らし」はどう変わる? 改正介護保険法と市民の課題 13時 女性と仕事の未来館 講演「改正介護保険法と市民の課題」服部万里子(城西国際大教授)、報告「改正介護保険の準備状況」桑田俊一(厚労省介護保険課長)、市民活動グループの報告 1500円 問合せ…市民福祉情報オフィス・ハスカップ☎090・5786・8700

◆第1回伊豆に女たちのグループハウジングを実現させる会—「女(わたし)たちがグループハウジングを選ぶ理由」をお話しします 14時 北とぴあ(JR・王子駅北口1分) 500円 連絡…同会事務局☎&FAX0558・83・2633

10月17日(月)

◆2005年世界女性行進 女性の連帯24時間行動 12時 衆院第2議員会館前 横井久美子と歌うリレートーク&アピール 事務局…婦団連☎03・3401・6147

10月18日(火)

◆『原色に白を求める画家・呉炳学の宇宙』 14時 東京ウィメンズプラザ トーク…呉炳学(画家)ほか 800円 36人(要予約) 主催…詩と朗読「焚火」の会※グループ・迎春花 申込み…☎0090・9236・2573 伊藤

◆被爆60年 10・18大集会、10・19大行動—核兵器も戦争もない世界をめざして 15時30分 九段会館(地・九段下駅) 映像と証言「被爆者の運動60年の歩み」広島・長崎市長(予定)、政党あいさつ 歌・音楽、リレートーク…原爆症認定集団訴訟原告ほか ※19日(水)10時国会前で座りこみ、政府・国会要請行動 無料 問合せ…日本原水爆被害者団体協議会☎03・3438・1897

10月19日(水)

◆ポータブルスキルセミナー 18時 女性と仕事の未来館 小畑重和(㈱リクルートエイブリック「iCompany」校長) 3500円 50人 問合せ…同所☎03・5444・4151

◆GUNGUN裁判&あんにょんサヨナラ上映会 13時30分 東京地裁71号法廷(地・霞ケ関駅下車) ▽上映会18時30分 ほかのZERO視聴覚ホール(中野駅南口8分) 22日(土)18時30分 ドーンセンター いずれも1000円 連絡…同制作委☎&FAX03・3403・1902、GUNGUN裁判を支援する会関東事務局☎090・4222・0542・7(みそのお)

10月21日(金)

◆公務パート雇い止め裁判・尋問傍聴 13時30分 東京地裁636号法廷(地・霞ケ関駅下車) 証人…川久保亨(元・国立情報学研究所総務課長補佐)、伊藤みどり(国立情報学研究所非常勤職員組合役員)、原告 連絡…☎03・5352・6630

◆憲法改定を問うシンポジウム第2回「9条・25条(生存権)」 18時 津田塾会本館(JR・千駄ケ谷駅) パネリスト…江尻美穂子、暉峻淑子、羽田澄子、コーディネイター・大原穣子 500円 主催…女性「九条の会」☎03・5367・4671

◆第79回いじめの体験を語る集い 19時 東村山市中央公民館(西武・東村山駅3分) いじめの体験を話し、交流・情報交換 無料 主催・連絡…大人・子どものいじめ問題を素人の目から語る会☎090・9133・0565川井

10月22日(土)

◆ファシリテーションスキルセミナー 10時〜17時 女性と仕事の未来館 山田奈緒子(㈱ピープルフォーカス・コンサルティング、コンサルタント) ※会議や組織の運営など効果的に進めたい人 25人 1万500円(税込み・事前振込み) 主催・申込み…同所☎03・5444・4151

◆いきいき働きたい!パワーハラスメントを考える 10時30分 すてっぷ(阪急・豊中駅すぐ) 泰間妙子(パワハラと女性の人権ネット) 無料 主催・問合せ…同所☎06・6844・9773

◆第3回福祉まつり 11時 西神田コスモス館(地・神保町駅A4出口) やなせたかしとアンパンマンコンサート、来て見て体験・ボランティア!!ほか ※楽しみ、学び、ふれあいの場 問合せ…千代田区社会福祉協議会☎03・5282・3711

◆「軽度発達障害児特別支援教育」と、その問題点 13時 アーニホール(東急新玉川・桜新町駅) 報告・北沢杏子(性を語る会)代表、「息苦しい普通学級に侵入する特別支援教育」名谷和子(教師)ほか 1500円 申込み・問合せ…事務局☎03・3704・5325・7213

◆市民憲法講座「憲法九条がもしなかったら〜戦後史の中の九条」 18時30分 文京区民センター(地・春日駅すぐ) 800円 主催…許すな!憲法改悪・市民連絡会☎03・3221・4668 森田

10月23日(日)

◆地域から吹かせよう!〝ジェンダーの風〟 13時30分 野火止公民館(JR・新座駅) 三井マリ子(豊中市・すてっぷ初代館長) 主催…東北コミセン、野火止公民館☎048・478・4523

◆母子世帯支援はどうあるべきか 13時30分 渋谷区勤労福祉会館(渋谷駅5分) 「アメリカの母子福祉の『改革』は何をもたらしたか」エザワ・アヤ(ワースモア大助教授)、報告…湯澤直美(立教大助教授)、円より子(参議)、現場から ▽シンポジウム…エザワアヤ、湯澤直美、山崎美貴子(神奈川県立保健福祉大教授) 主催…ハンド・イン・ハンドの会、しんぐるまざぁず・ふぉーらむ、NPO法人WINK 連絡…☎04・7142・3232

◆迷走するメディア(NHK・朝日)? 問われる市民の批評眼 13時30分 勤労福祉会館(西武池袋駅・大泉学園駅南口3分) NHK問題の本質—今後は市民のかかわり方がポイントに」松田浩(元立命館大教授)、「権力にへつらう朝日社説」醍醐聰(東大教授) 500円 主催…練馬文化の会 連絡☎03・3951・4276 森田

10月24日(月)

◆マグリット、ダリ、ミロ—現代美術と現代社会 18時30分 日本教育会館(地・神保町駅3分) 見田宗介(共立女子大教授) 500円 主催…㈶大竹財団☎03・3272・3900

◆「職場の成果主義、その問題と課題〜見直し・改善・導入のポイント」 18時30分、27日(木)とも東京都労働相談情報センター池袋事務所(地・東池袋駅5分) 25日「成果主義の現状と課題」城繁幸(人事コンサルタント)、27日「成果主義と向き合うために」棗一郎(弁護士) 無料 申込み…同所☎03・5954・6505

◆自由と安全を考える〜しのびよるファシズムに抗して 第1回 18時30分 かでる2・7 「監視社会と戦時体制」小倉利丸(ピープルズ・プラン研究所共同代表) 1000円 申込み・問合せ…さっぽろ自由学校「遊」☎011・252・6752

10月26日(水)

◆人生をもっと楽しくマネジメント! 15時30分 有楽町朝日ホール(JR・有楽町駅すぐ) パネリスト…加藤タキ(コーディネーター)、佐々木かをり(㈱イー・ウーマン代表取締役社長)ほか 無料 締切…10月10日(月) 問合せ…跡見学園女子大☎03・3403・0288

11月1日(火)

◆あなたの職場へげんきソですか?—職場のメンタルヘルス・パワーハラスメント講座 13時 2日(水)10時 東京ウィメンズプラザ 11/1「メンタルヘルスの基礎知識」荒木葉子(医師)、「従業員支援プログラム(EAP)の取り組み事例」(日本IBM㈱、㈱日立製作所)、11/2「職場のハラスメント〜法的枠組みの理解〜」江上千恵子(弁護士)、「ケースから考えるパワーハラスメント」金子雅臣(労働ジャーナリスト) 2000円(2日間) 申込み…10月14日(金)まで 同所☎03・5467・1980

Kanebo
FEEL YOUR BEAUTY

化粧品は正しく
お使いください。

*ご使用になる前に説明書をよく読みましょう。
*ご自分の肌に合った化粧品を選びましょう。
*清潔な手や指で使用し、化粧品用具も清潔にしておきましょう。
*トラブルのあるお肌へのご使用は止めましょう。

*万一トラブルが起きたら、ただちに使用を中止してカネボウ化粧品コーナー、お近くの当社販売会社相談窓口、皮膚科専門医にご相談されることをおすすめします。

相談窓口 株式会社カネボウ化粧品 コンシューマーセンター
〒105-8085 東京都港区虎ノ門5-11-2 TEL.(03)6430-5111(代表)